

2022 年度  
第 19 回春季個人選手権大会

大会参加要項

東北学生アーチェリー連盟

大会委員長 福地 唯史

総務委員長 岩間 永樹

## 1. 主催

東北学生アーチェリー連盟

## 2. 期日

2022年4月17日(日)

## 3. 日程

8 : 0 0 送迎バス出発  
8 : 4 5 役員・選手集合  
9 : 4 0 受付開始・弓具検査 (~10 : 20)  
10 : 3 0 開会式  
10 : 4 0 フリープラクティス  
10 : 5 5 70 m 1回目 競技開始  
12 : 2 5 休憩  
12 : 4 0 70 m 2回目 競技開始  
14 : 1 0 競技終了  
14 : 4 0 異議申立て  
14 : 5 5 閉会式

\*尚、試合の進行状況によりタイムスケジュールに変更が生じることもありますので、ご了承下さい。

\*弓具検査に関しては、9:40~10:20の40分間で行います。この40分間で各大学の受付と同時に弓具検査を受けていただく形になりますので、ご了承下さい。

\*昼食の時間は設けておりませんので、各自でお済ませ下さい。

## 4. 式次第

開会式

1. 選手整列
2. 開会宣言
3. 大会委員長挨拶
4. DOS 注意
5. 選手宣誓
6. 選手退場

閉会式

1. 選手整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会委員長挨拶
5. 閉会宣言
6. 選手退場

## 5. 会場

秋保リゾートホテルクレセント森林スポーツ公園 総合グラウンド  
仙台市太白区秋保町湯元青山33-1

## 6. 交通

仙台駅東口から送迎バスを出します。

7:45までに仙台駅東口に集合してください。(料金 ¥1000)

**バス代は当日現地でお支払いいただきます。**

## 7. 競技種目

70mラウンド

\*参加人数によっては、競技において1的に対して1立ちにつき3人で  
なっていていただく可能性があるのでご注意ください。

## 8. 競技規定

全日本アーチェリー連盟競技規則

詳細については巻末に付してあります。

## 9. 表彰

男女共に6位まで

## 10. 申込み方法

添付したエントリー用紙兼保険申込用紙に必要事項をご記入の上、期限ま  
でに総務委員長(岩間)までEメールで提出してください。

メールでのエントリーの場合には、総務委員長からエントリーを確認した  
という旨の返信があるので、必ずご確認ください。返信がない場合はご連絡  
ください。

期日までにエントリーシートがこちらで確認できない場合には、大会の参  
加を認めないものと致しますのでご注意ください。

《期限》

2022年 **4月4日(月) 必着**

《提出先》

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 岩間 永樹

E-mail : [tsaf54.iwama.soumu@gmail.com](mailto:tsaf54.iwama.soumu@gmail.com)

## 11. 費用

- ・ エントリー費 3000円
- ・ 保険料 100円

上の合計金額を2022年4月8日(金)までに学連口座へお振り込み下さい。振込が完了しましたら財務委員長(兵頭)までご連絡下さい。

出場辞退する場合は速やかに総務まで申し出て下さい。ただしエントリーシート締切以降のキャンセルの場合は、参加費をお返すことはできませんので、あらかじめご了承ください。

尚、財務関係で不明な点は、財務委員長(兵頭)まで御連絡下さい。

<振込先口座> 七十七銀行本店 100-698-6650 東北学生アーチェリー連盟

<財務連絡先> 東北学生アーチェリー連盟 財務委員長 兵頭 正子  
E-mail : [tsaf54.hyodo.zaimu@gmail.com](mailto:tsaf54.hyodo.zaimu@gmail.com)

## 12. 注意事項

- ・ 昼食は必ず事前に各自でご用意ください。
- ・ 申込用紙は試合当日の満年齢を記入してください。
- ・ 出場辞退が出た場合は速やかにご連絡ください
- ・ 保険の関係上、申込を遅れた場合に出場不可となりますので、期限は厳守して下さい。
- ・ 競技場内は禁煙です。
- ・ 今大会の結果を基にバッジ申請を希望される方は、大会終了から2週間以内に総務委員長の堤 ([tsaf54.tsutsumi.soumufuku@gmail.com](mailto:tsaf54.tsutsumi.soumufuku@gmail.com))までご連絡ください。
- ・ 本大会は第32回全日本学生アーチェリー東日本大会の予選を兼ねています。  
ボーダー： 男子 上位11名  
          女子 上位7名  
(上位選手に出場意思がない場合は次点選手から随に繰上げ)

### <新型コロナウイルス感染症に関して>

本大会を行う上で感染症の予防の観点から次の点に注意してください。

- ・大会中も日頃から各自が行っているコロナ対策を行ってください。
- ・準備、矢取りの際にはマスクを着用するようにしてください。
- ・体調が優れない場合にはすぐに役員に知らせてください。

また、大会当日は各自検温を行っていただき、万一発熱があった場合には、申し訳ありませんが参加を辞退するようお願いいたします。

### 13. 連絡先

ご不明な点がありましたら、下記の連絡先までご連絡下さい。

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 岩間 永樹

メールアドレス：[tsaf54.iwama.soumu@gmail.com](mailto:tsaf54.iwama.soumu@gmail.com)

### \*\* 競技方法 \*\*

#### 70mラウンド

- ・行射は、男女共に70m36射を2回、計72射で行う。
- ・行射は、一発射回につき70mで6射、制限時間は3分とする。
- ・行射は、電子信号機により管理する。
- ・フリープラクティスは当日、競技開始前に各選手2セット行う。  
1セットはAB矢取り・CD矢取りの順でそれぞれ4分ずつとする。
- ・競技はAB・CD矢取り、CD・AB矢取りの繰り返しとする。

その他に関しては、全ての競技について全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行う。

**特に注意して競技を行ってほしい点を以下に示しましたので、ご遵守下さい。**（前回大会から変更されている点が複数あるため、必ずご一読をお願いします。）

- ・2022年度より、原則一射につき30秒として大会を行うこととしました。前回大会と行射の制限時間が異なるため、ご注意ください。
- ・従来弓具破損への処置として付与していた、15分の時間外処理のための時間

が、2022年度の全日本アーチェリー連盟の競技規則から廃止されました。

(なお怪我等医学的事由が発生した際は、行射を一時停止することがあります。)

- ・ 試合中に矢をロストした場合、その矢をロストした際のエンドの矢取りまでの間に審判に申告しなかった際には、そのロストしたエンド以降で申告を行ったエンド、又は、ロストした矢が発見されたエンドの最高点を削除する。
- ・ 競技者は、弓を引く時及び引き戻す時、いかなる場合であっても、矢がセーフティーゾーンまたは安全管理用設置物（オーバーシュートエリア、ネット、壁等）を超えると審判員が判断するような引き方、戻し方はしない（弓を引く時及び戻す時、矢が上を向きすぎることはないようご注意ください。）
- ・ 審判員が危険と判断するような引き方及び戻し方をしている場合は、試合中もしくは試合後に審判員から注意と射型の改善を求められることがある。

また、看的用紙のご記入にご注意下さい。読めないと判断されたり、曖昧だと判断されたりした場合は0点となります。大学名、氏名も省略せず記入するよう、各大学で徹底して下さい。

**\*\* 競技役員 \*\***

大会委員長	福地 唯史
大会副委員長	佐藤 優衣
競技委員長	近藤 綾香
総務委員長	岩間 永樹